

極短穂・茎葉多収・高糖分で中生熟期の 水稻新品種「たちあやか」

目的と特徴

- ・ 稲発酵粗飼料専用の水稻品種を開発しました。
- ・ 茎葉が多収で、牛が消化しにくい籾の少ない中生品種です。発酵に必要な糖を多く含み、収穫適期を過ぎても倒れにくいという特徴があります。

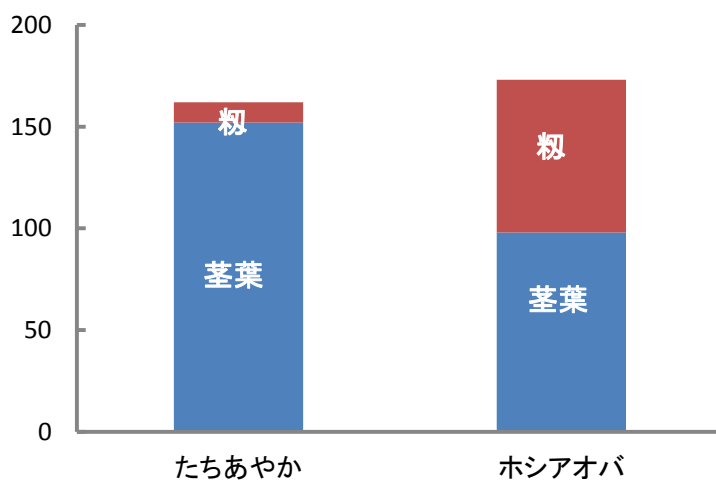


消化の良い
茎葉が多収

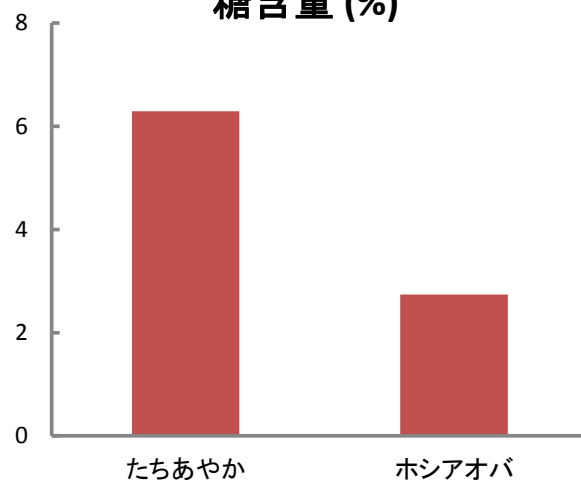
稲発酵粗飼料
に最適

発酵に必要な
糖含量が
高い

黄熟期乾物重 (kg/a)



糖含量 (%)



成果

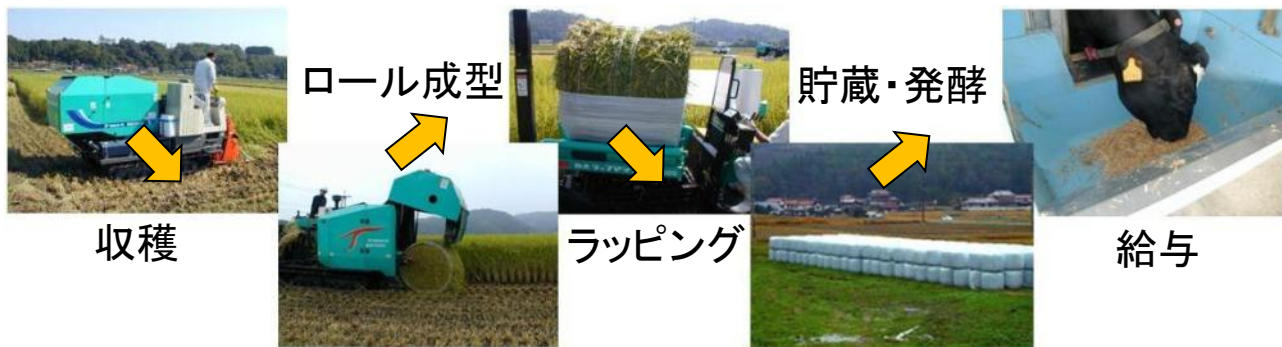
- ・ 「ホシアオバ」より出穂期が3日遅い中生品種です。
- ・ 消化の良い茎葉収量が従来の飼料用イネ品種「ホシアオバ」より約50%高くなっています。
- ・ 発酵に必要な糖分が「ホシアオバ」より約2倍多く含まれています。

「たちあやか」の主要特性

「たちあやか」と「ホシアオバ」との比較（2008年～2011年の平均）（近畿中国四国農業研究センター）

| 特性 | たちあやか | ホシアオバ | 耕種概要 | |
|-----------------------|-------|-------|---------------|---|
| 出穂期 | 8月18日 | 8月15日 | 播種 | 5月7日 |
| 黄熟期 | 9月12日 | 9月17日 | 移植 | 6月9日 |
| 稈長(cm) | 112 | 110 | 施肥量 | N(kg/a) (基肥+追肥) 1.67+0.34 |
| 穂長(cm) | 16.2 | 24.7 | | P ₂ O ₅ (kg/a) 1.67 |
| 穂数(本/m ²) | 300 | 279 | | K ₂ O(kg/a) (基肥+追肥) 1.67+0.34 |
| 脱粒性 | 難 | やや難 | 注)追肥は7月下旬に1回。 | |
| 耐倒伏性 | 極強 | やや強 | | |
| いもち病抵抗性 | 真性抵抗性 | 真性抵抗性 | | |
| 白葉枯病抵抗性 | 中 | やや強 | | |
| 縞葉枯病抵抗性 | 罹病性 | 抵抗性 | | |

「たちあやか」の収穫～給与の流れ



籾と茎葉をまとめて刈り取り、発酵させて、牛に給与します。

対象作物、普及対象

- ・ 水稻、関東以西

対象農家

- ・ 稲発酵粗飼料用品種を栽培している生産者

必要な道具

- ・ 播種、移植は食用の水稻品種と同様。収穫には稲発酵粗飼料専用収穫機が必要です。

その他

- ・ 縞葉枯病に罹病性のため、常発地での栽培は避ける必要があります。いもち病真性抵抗性があり、現段階では発病しませんが、罹病化の情報があれば防除が必要になります。